

お客様へのメッセージ冊子



この冊子は、お客様に向けたセゾン投信のメンバーの思いや、応援いただいている方々のメッセージを集めたものです。ぜひ、ご一読ください。

下記は必ずお読みください。

この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者（以下「情報提供者」）に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

この情報は、閲覧者ご自身のみのものであり、転載、または、第三者への提供は禁止します。

このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

投資信託の取得を希望される方は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号等	: セゾン投信株式会社
金融商品取引業者	: 関東財務局長（金商）第 349 号
加入協会	: 社団法人投資信託協会
お問い合わせ先	: セゾン投信お客様窓口 TEL03 -3988 -8668 (受付時間 9:00 ~ 17:00 土日祝日、年末年始除く)
	http://www.saison-am.co.jp

2008年10月3日

長期投資家仲間へのメッセージ Vol.19

生活者の資金が主役の時代

2008年10月1日

余剰マネーが生んだ信用創造バブル

1991年にソ連が崩壊して以降、政治的にも経済的にも世界の構造に大変化が起きました。その結果生じた世界経済の新たな構造こそがグローバル化です。世界が史上初めてひとつに結ばれたことで世界の経済成長スケールは劇的に拡大を始め、それに伴って先進国から新興国への莫大な富（マネー）の移転が為されたのです。

先進諸国がこの間金融緩和を続けたこともあり世界中に余剰マネーが溢れ、以来最近に至るまでずっと世界的なディスインフレ（日本はデフレ）が起きました。BRICsに代表される新興諸国は高度経済成長のステージに入り、成長の対価として積み上がったマネーは、投資先を求めて米国を中心とする金融市場に還流して来ました。

大挙した投資マネーの流入は世界的低金利を招くと共に、金融市場におけるリスクプレミアム（利ザヤ）をとめどなく縮小させることになり、投資サイドが貪欲に利ザヤ拡大を求め彷徨う中でレバレッジ（てこの原理）が台頭して来たのです。レバレッジを活用することで効率よく高いリターンを狙える一方、理論的には無制限に信用創造を倍々ゲームで拡大させることが出来、高いリターンに目が眩んだ投資家と安易に手数料収入を得られる投資銀行のニーズが合致してリスク商品の粗製乱造へとつながってしまいました。

信用創造の際限なき拡大競争の結果、サブプライムローンに代表される劣悪な原資産が氾濫することになり必然のバブル崩壊に至ったのが、今私たちが目の当たりにしている現実であります。

つまるところ世界の余剰マネーが投機化し、それに呼応して実体経済をはるかに越えるスケールで膨らんだ信用創造部分の粗悪さがサブプライムショックというバースト（破裂）によって露呈したことで、それらの剥落と実体経済規模への収斂過程の出来事が急速に進行しているのだということです。

マネー資本主義の終焉

米国投資銀行主導で金融市場にマネー至上主義が蔓延したわけですが、その大きな要因として金融機関が米国型経営システムに急激に傾倒したと無縁ではありません。これは端的に言えば経営の極端な短期化です。

経営者の報酬が毎年の経営成績（利益）とフルにリンクする米国型経営がデファクト化して行ったことにより、目先の利益獲得が経営の正義となって、早期に効率よく利益を稼ごうと運用が極度に高度化し短期化して行ったのです。

その手段として数学・統計学的志向に運用商品も運用手法もハイテク化した結果、机上のマネーゲームの具となると共に商品提供者たる投資銀行はマネーがマネーを生む桁外れにもうかる産業として米国経済に君臨することになったのです。

サブプライムショック以降のハイテク投資商品の価格下落は、極大化した利益に伴うリスクへの慢心から生じた市場の自浄作用ではありますが、リーマンブラザーズの破綻から純粹投資銀行が消滅するに及んで、レバレッジ経営の限界が明確になったことでもあります。

そして今回の事象はこれまでのレバレッジ信用創造によって彼らが獲得してきた利益がすっかり消滅したという意味でマイナスサム調整であり、同時に米国主導で賑わってき

たマネー資本主義の終焉を意味するものでありましょう。しかしやがて米国にも新たな秩序が生まれて、米国金融市場は再生することでしょう。良くも悪くも米国の自由とダイナミズムを有した巨大なマーケットには世界の金融を先導する吸収力があります。

日本に千載一遇のチャンス

米国発世界金融危機と言われていますが、日本の金融システムへの影響はさほどではありません。それは日本の金融機関の多くが「失われた10年」以降内向きに徹して、世界のマネー競争の蚊帳の外にあったからではありませんが、何はともあれ米欧金融機関が弱体化している今こそ、グローバル化した実体経済にコミットした国際化に向けた絶好のチャンスです。

そしてマネーゲームとは別次元の、実体経済に向けた実体のあるお金の出番がいよいよやってきます。日本の生活者が有する1500兆円の個人金融資産、殊にその過半を占める預貯金が主役になる時代の到来です。

機関投資家中心のバブルマネーが取り除かれて、レバレッジのない実体マネーが実体経済の成長を先取りしながら、経済の血液としての本当の意味での投資マネーとして動ける環境が訪れます。

実体投資マネーが実体経済の成長を先導した後押しするという本来の循環に立ち戻れば、経済的進歩を支える設備や技術に否応なく市場のフォーカスが向けられます。米国がIT分野でグローバル化の黎明期を主導した如く、日本が地道に培って来た環境・省資源・代替エネルギーといった21世紀経済の基盤ステージで、日本が主役となる機会が到来します。そこに日本の金融がインターナショナルな活動で世界成長を支える、この先の新たな経済構造への変化は日本にとって千載一遇のチャンスなのです。

新たな金融秩序を担う長期投資家

ベルリンの壁が崩れて突如グローバル化という新しい経済構造が地球全体で出現して、急速な変化の中で余剰マネーが急拡大し、そのハンドリングを世界の金融機関が誤った結果クラッシュが起こりました。この教訓を人類は次への成長の糧とすることでしょう。

歴史上こうしたバブルは定期的に繰り返し発生し破裂しながら進歩を続けて来たわけで、今回もやがて新たな金融秩序に向けてバブルが発展的解消を遂げていくのです。

実体経済の成長に向けてそれをサポートする本来的な投資資金はディーリングやトレーディングのお金ではなく、しっかりと時間をコミット出来る長期投資のお金であります。その役割を最も担える資金こそ、しがらみのない私たち生活者の持つお金なのです。

私たち長期投資家は間違いなく一歩先を進んでいます。恐らく年金など機関投資家の巨大な資金もこの先徐々に本来の長期スタンスに回帰してくることでしょう。

私たちは今回の大変革の最中においても、たじろぐことなく視線を遥か先に据えてどっしりと歩んで参りましょう。やがて定まる新たな金融秩序が、私たち長期投資家を主役へと押し上げてくれるはずです。

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓

セゾン投信で幸せな未来を！

株式会社ピュアエッジ
代表取締役社長 鳥居万友美

私が本格的に投資を始めてから約3年が経過しました。

私の場合、メインはFXで現在の投資スタイルは、高いレバレッジでのデイトレードと低いレバレッジでのスワップ狙いのトレードといった感じで、自分なりにリスクを分散しながら運用を続けています。

本格的に取り組んだのはFXが初めてでしたが、投資は本当に多くのものを私にもたらしくれました。そして家事や育児をしながら、経済的な不安を解消することを可能にしてくれたのです。

たとえ少額であったとしても自分でお金を生み出すことができればそれは余裕や自信につながります。余裕や自信を持てるようになると、前向きな思考や行動力が生まれて毎日が楽しくなります。

私は、幸せで自分らしくキラキラした女性が増えることを心から願っていますし、自分自身もそうありたいと思っています。

だって・・・・・・・・

幸せな女性、幸せなママが増えれば、幸せな子供が増えると思うから。

そしてそれは、きっと未来の日本の幸せにつながる・・・

そう信じているのです。つまり、幸せな女性が増えるということは、社会に大きなプラスの効果を生み出すというわけです。

FXに限らず、投資では銀行預金のように元本は保証されませんし、確かにリスクはあります。でも、金利が安い日本では銀行預金していてもちっともお金は増えないし年金だってどうなるかわからない。ダンナ様だっていつリストラされるとも限らないし・・・などと、将来に不安を感じている人は今の時代、きっととても多いんじゃないかと思うのです。

そんな背景もあり、「自分のことは自分で何とかしなくちゃ」という意識をお持ちになって投資のお勉強を始める人も増えてきているようです。投信への興味や関心も確実に高まってきています。

私自身、運用のメインはFXですが、子供の教育費についてはちょっと頭を悩ませていました。我が家はいわゆる学資保険には入っていません。そのかわり、銀行に子供名義の口座を作り、毎月5万円ずつ貯金しています。何年か続けるとだんだんまとまった金額になってきますが、利息は微々たるもので泣きたくなるくらいです。「効率悪いな～。すぐには使えないお金だし、何かもっと違う運用方法はないかしら・・・。」そう思っているときに、セゾン投信の中野社長とお会いする機会に恵まれました。

中野社長にお話を伺う前は「長期投資はお金をたくさん持っていて余裕のある人がするもの」という思い込みがありました。でも、時間を味方につけて、急がずゆっくりと実体経済の波を捕らえて資産形成していくことのメリットなどを伺い、これまでの長期投資に対する考え方がかなり偏っていたことに気づかされました。

セゾン投信は営業開始から約1年半で運用資産残高が200億円を突破という素晴らしい実績を上げています。ファンドの解約率が非常に低いことや、17ヶ月連続で資金流入が続いていること、またお客様の75%が40代以下の若い世代であることなどから見ても、将来を考え、自分のできる範囲で堅実に資産形成していこうとお考えの意識の高い方たちに支持されていることがわかります。

私にとっては、子供名義で口座が開設できることがとても魅力的でした。子供名義の口座に毎月少しづつ積み立てをしていき、彼が大きくなったら何か有効に使ってほしいな・・・と成長した息子の姿を思い描き、未来に夢を膨らませています。

きっとその頃には、セゾン投信ももっともっと大きく成長していることでしょう。
息子の成長と共に見守っていくつもりです（笑）

執筆者プロフィール

鳥居万友美（とりい・まゆみ）

株式会社ピュアエッジ代表取締役社長

短大を卒業後、秘書を務めた後、結婚、出産。家で子育てしながら確保できる収入源を探していたときにFXと出会う。本人の生活を綴ったブログは、子育てママを中心に人気で、開始7日目で人気ランキング2位になる。彼女のミッションは、「女性の経済的不安を解消するお手伝いをする」ことであり、家事、育児の傍ら、講演、雑誌、ブログ、メルマガ等で活躍するママトレーダー。主な著書に『“FX”で月100万円儲ける私の方法』（ダイヤモンド社）など

荒波越えて

昨年10月、100億円達成に寄せたメッセージの中で、私は、「きっと次の100億円はもっとずっと早く達成するでしょう」と予想しました。でも、実際はそう上手く行かず、少し余計にかかってしまいました。その原因はサブプライムローン問題以後の世界的なマーケットの混乱です。

それによって、投信市場全体への資金の流れは完全に滞ってしまいました。しかしその中で、セゾン投信さんへの資金流入のグラフは全く違った姿を見せています。それは、今も一直線に右肩上がりに推移しています。

投資の世界は、不確実性の世界。何が起こるかわかりません。予想は常に外れると思っておいたほうがいいくらいです。私の200億円達成時期の予想も、想定外の市場状況のために当らなかったのですが、大きなトレンドは変わっていないし、予想の通りでした。

すなわち、セゾン投信さんと私たちの訴える、長期、分散、低コストのコンセプトは、皆様個人投資家および投資家予備軍の多くの方々に受け入れられ、注目され、急速に広まっているのです。

このうねりは、どんなマーケット状況の下でも、どんどん大きくなっていくに違いありません。私たちバンガードも強い手ごたえを感じ、大変勇気付けられています。

マーケットにはいろいろなことが起こります。大きな「危機」も過去に何度もありました。これからもあるでしょう。それら乗り越えて最善の結果を得るためには、長期的な投資姿勢と、幅広い分散と、できるだけコストを抑えた運用という三つの方針を守ることが必要で、また、それ以外にいい方法はありません。

皆様の健全な資産形成の実現と、セゾン投信さんのますますの発展を心よりお祈り申し上げます。

バンガードグループ駐日代表
加藤 隆

セゾン投信の素顔

既に口座の開設をいただいた方含め、我々の取組みに興味や関心を持って見守っていただいている方へのメッセージ発信の場として「セゾン投信の素顔」を掲載しております。

ここでは、セゾン投信で働くメンバーが日々感じたり考えたりしていることを紹介しています。セゾン投信で熱い思いを抱いて働いている私たちの人となりや少しでも感じていただければ幸いです。

「だんじり」

最近めっきりと涼しくなってきましたが、皆様如何お過ごしでしょうか。季節は秋になってしまいました。読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋！“この3つの選択肢からどれか選びなさい”といわれれば私は迷わず“食欲の秋”を選びます。さて秋の風物詩のひとつといえば“秋祭り”ですね。先日近所の神社で地元の方々が掛け声をかけながら御神輿を担いでおられました。私の故郷大阪府河内長野市では秋祭りでは御神輿ではなく“だんじり”が登場します。大勢の方々がこの“だんじり”を“担ぐ”のではなく“引っ張る”のです。この“だんじり”を祭りで引っ張る慣わしは大阪中部から南部、昔の摂津、河内、泉州だけに見られるものだと聞きます。今頃私の故郷ではあちこちで“だんじり”が引っ張られているのではと望郷の念に駆られてしまいます。故郷にいる親戚や友達は今どうしてるのかなとふと考え込んでしまいます。

井戸上 徳器

「変わるもの、変わらぬもの」

10月1日から「松下」の社名が「パナソニック」に変わりました。社名変更には大変な勇気と決断が必要なことだと思いますが、90年の歴史を持つ会社で創業家の名前が消えるとなれば、それはなおさらのことでしょう。松下幸之助さんが以前「社名は変われども、創業者理念が変わることはない」というような事おっしゃっていたそうですが、まさにこの日を予言していたようです。

今時代はこれまでにないスピードで変化を遂げていて、企業にも変革が求められています。が、「古きよきものを大切にす精神」と「変化を怖がらない勇気」、このバランスがますます重要になってくるのかもしれませんね。

佐藤 恭子

「投資銀行への思い」

リーマンブラザーズが突如消滅してしまいました。ベアスターンズもなくなりメリルリンチはバンク・オブ・アメリカに買収、ゴールドマンサックスとモルガンスタンレーも銀行持ち株会社となって、米国の純粋な投資銀行は一瞬にしてなくなってしまったのです。

自分がまだ駆け出しの頃、これら投資銀行も東京に進出したばかりの黎明期でした。当時は決してエリート集団ではなく、極めて個性的でアクの強い転職組の人たちがスタッフの中心でした。彼らからマーケットやプロダクトを教わり、また一緒に学んで行って、互いに世界の市場のダイナミズムとワクワクしながら接していた頃を懐かしく思い出します。

その頃の人たちはほとんど第一線から退いて、世代交代と共にカルチャーも大きく変質して行きました。今では眩いばかりの秀才エリート集団になっていますが、冷徹な管理組織の臭いを感じざるを得ませんでした。

運用の世界は決して数字と睨めっただけでは成り立ちません。世界の経済と市場の息吹をワクワク感を持って受け入れる感受性が不可欠です。彼ら投資銀行が、再び個性を持ってマーケットのワクワク感を顧客に伝えられる、感性豊かな組織に再生して欲しいと願っています。

中野 晴啓

「最近」

会社の近くにあった絶品の料理を食べられる中華料理屋が、数ヶ月前オフィスの建物から退店してしまいました。ふと思いつきここ最近、社会人になりたてのころから行っていたパスタ屋が気がついたら違う店になっていたり、家の近くにあった行きつけの回転寿司がチェーン店のラーメン屋になってしまったり、事務所の横にある自動販売機からいつも飲んでいた缶ジュースがなくなったり、家の最寄りのコンビニでは思い入れがあった缶ビールが棚から消えてしまったり、本当に散々な状況です。

人にしても、飲食店にしても、缶ジュースにしても、些末なことにしても、自分が大切にしていたことも、時間が過ぎ無くなってしまっていくのは仕方が無いことなんだと寂しい思いをしつつも、今あることも、もう手にすることができなくなったことも、自分が大切に思っていた心くらはずっと無くさずにいたいものです。

市本 宏

セミナー情報

当社主催セミナー

豊かな人生を送るためのマネーセミナー 【北海道・旭川】

日時：2008年10月13日(月・祝) 13:30~16:30(開場：13:00)

会場：旭川西武A館8階=特設会場(住所：北海道旭川市1条通8丁目右1号)

定員：50名(先着順)

費用：無料

プログラム

第1部 講演

講師：澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)、西生智久氏(楽知ん投信株式会社代表取締役)、
中野晴啓(セゾン投信社長)

第2部 パネルディスカッション・質疑応答

テーマ:豊かな人生を送るために

出演者：澤上篤人氏(同上)、西生智久氏(同上)、仲木威雄氏(さわかみ投信株式会社 執行役員)、
中野晴啓(同上)

セゾン投信が運用する商品について 【東京】

日時：2008年10月22日(水) 19:00~19:45

会場：セゾン投信会議室(住所：東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60・54F)

講師：当社運用部社員

定員：15名(先着順)

費用：無料

セミナーの詳細、お申込につきましては当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

URL <http://www.saison-am.co.jp>

セミナーに関するお問合せ先

セゾン投信お客様窓口 TEL 03-3988-8668 (9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

セゾン投信役職員が講師として参加予定のセミナー

『ゆったり投資』で私らしく生きよう ~長期投資でのんびりとした資産づくり~ 【宮城・仙台】

日時：2008年10月19日(日) 13:30~16:30(開場：13:00)

会場：エルソーラ仙台・アエル28階(住所：仙台市青葉区中央1-3-1)

定員：80名(先着順)

費用：1,000円

講師：森本新児氏(かいたく投信株式会社 代表取締役)、山本和史氏(日本コムジェスト株式会社
代表取締役)、中野晴啓(セゾン投信社長)

内容：基調講演・質疑応答

お申込み方法 郵便・FAX

お申込の場合は、「10/19 直販投信長期投資セミナー in 仙台 参加希望」と明記の上、郵便番号・住所・
参加者氏名・電話番号またはFAX番号をお書きください。

送付先：〒975-0038 福島県南相馬市原町区日の町167-3 ネクストライフ・コンサルティング
佐藤光一様 宛

FAX：0244-22-8507 ネクストライフ・コンサルティング 佐藤光一様 宛

『自分のお金に働いてもらって良い社会を創ろう』 【東京】

日時：2008年10月25日(土) 13:30～16:00(開場：13:00)

会場：東京商工会議所 4F 東商ホール(住所：東京都千代田区丸の内3-2-2)

定員：500名(先着順)

費用：1,500円

講師：澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)、内藤忍氏(マネックス・ユニバーシティ 代表取締役)、中野晴啓(セゾン投信社長)

コーディネーター：早川周作氏(株式会社プロFPJapan 代表取締役)

お申込み方法：当社ホームページセミナー情報をご覧ください。

若人塾～お金と未来について考えよう～ 【東京】

日時：2008年11月2日(日) 13:30～16:30

会場：浜町区民館 7号室(洋室)(住所：東京都中央区日本橋浜町三丁目37番1号)

定員：100名(先着順)

費用：1,000円(500円はNPO法人かものはしプロジェクトを通してカンボジアの児童売春保護へ向けた職業訓練支援等にあてられます)

講演

講師：村田早耶香氏(NPO法人かものはしプロジェクト 共同代表)、中野晴啓(セゾン投信社長)
トークセッション

講師：村田早耶香氏(同上)、土屋健氏(株式会社ジェイブレイン)、森本新児氏(かいたく投信株式会社 代表取締役)、中野晴啓(同上)

司会・コーディネーター：仲木威雄氏(さわかみ投信株式会社 執行役員)

お申込み方法：当社ホームページセミナー情報をご覧ください。

第1回 別府温泉満喫セミナー ～人と人をつなぐ運用～ 【大分・別府】

日時：2008年11月23日(日) 13:30～16:30

会場：ホテル白菊(住所：大分県別府市上田の湯町16-36)

定員：100名(先着順)

費用：1,000円

講師：澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)、森本新児氏(かいたく投信株式会社 代表取締役)、中野晴啓(セゾン投信社長)

特別講師：浦達雄氏(大阪観光大学 教授)、野上泰生氏(NPO法人ハットウ・オンパク 理事)

お申込み方法

以下の事項をご記入いただき、e-mailまたはFAXにお申込みください。

1) お名前、2) 人数、3) ご連絡先お電話番号

担当：首藤様

E-Mail:toyonokuni1107@yahoo.co.jp

FAX:097-521-2947

詳しくは当社ホームページセミナー情報をご覧ください。(当社役職員が講師として参加するセミナーの主催者はセゾン投信ではございませんのであらかじめご了承ください。)

ご留意事項

上記セミナーにおきまして、セゾン投信が設定、運用、販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。また、投資信託は、銘柄ごとに設定された信託報酬等の諸経費がかかります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。ご購入に際しては、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

セゾン投信からのお知らせ

特定口座に関するご案内

特定口座に関するご案内を10月中旬に発送いたします。2009年の税制改正により翌年に確定申告が必要となる場合がございますので、お送りいたします書類を必ずご覧ください。ご住所を変更されていない場合は書類が届かない場合がございます。ご住所変更をされていないお客様は当社お客様窓口までご連絡ください。

リーマン・ブラザーズ社の債券インデックスについて

リーマン・ブラザーズ社の破綻に伴い、リーマン・ブラザーズ社の北米事業はパークレイズ・キャピタル社に買収されました。その後、パークレイズ・キャピタル社より、パークレイズ・キャピタル社は金融業界におけるリーマン・ブラザーズ・インデックスの重要性を認識しており、グローバル債券インデックス・ファミリー、各種インデックス算出等を今後も継続して提供していく旨の公式な発表がなされております。セゾン・バンガード・グローバルバランスファンドに組入れられております債券ファンドおよびセゾン資産形成の達人ファンドの組入れ対象ファンドである「T.ロウ・プライス・ファンズ SICAV - グローバル・アグリゲート・ボンド・ファンド」のベンチマークとしてリーマン・ブラザーズ社のインデックスが用いられておりますが、今後もインデックスが継続して算出されると公式に表明されていることから、弊社では各投資先および投資対象ファンドの運用については、特段の問題は発生しないものと認識しております。

<お問合せ先> セゾン投信お客様窓口

TEL: 03-3988-8668 (9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

買付・解約 受付不可日のお知らせ (2008年10月3日~12月末日)

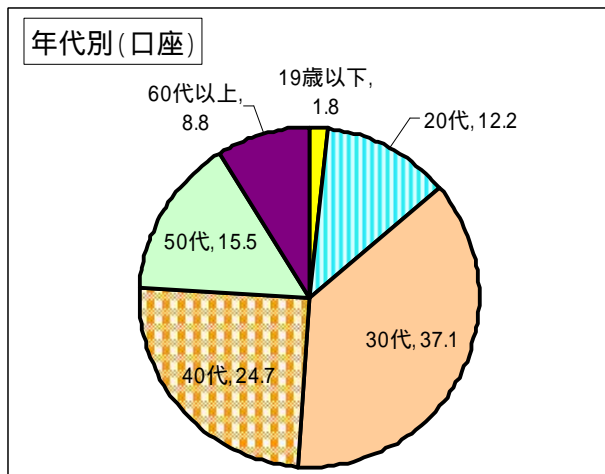
下記は2008年10月3日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

下記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、下記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	10/27(月)、11/11(火)、11/27(木) 12/25(木)、12/26(金)、12/29(月)
セゾン資産形成の達人ファンド	10/27(月)、11/11(火)、11/27(木) 12/25(木)、12/26(金)、12/29(月)

セゾン投信 会員数 (2008年9月末日)

30,785 口座



TOPICS:

9月も多くの方々に新たに口座を開設いただき、口座開設数は前月と比べ724件の増加となりました。

定期積立プランにおいても、口座全体の約67%の方にご利用いただいております。

法人口座データ除く

当社のファンドに係るリスクについて

当社の運用、販売するファンド（以下、当ファンド）はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当社のファンドに係る費用について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

<セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4935%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.77%±0.02%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

<セゾン資産形成の達人ファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.567%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.3%±0.2%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。